

4月中の県内での被害届受理件数

5件

「電話で『お金』詐欺」発生状況

令和2年4月中

熊本県警察本部
生活安全企画課

「電話で『お金』詐欺」

1 被害の種別

番号	類型	発生日	受理日	被害額(円)	交付手段	被害者性別	被害者年齢
①	架空料金請求	令和2年3月5日から同月19日までの間	4月6日	775,000	電子マネー	女性	57
②	融資保証金	令和2年2月19日頃から3月3日頃までの間	4月6日	288,000	ATM	男性	68
③	オレオレ(孫かたり)	令和2年2月20日から同月21日までの間	4月13日	2,600,000	手交	女性	89
④	預貯金	令和2年4月15日	4月21日	総合口座通帳 (後に47万円の払出)	手交	女性	76
⑤	架空料金請求	令和2年1月13日から同月27日までの間	4月29日	4,810,000	電子マネー 宅急便	男性	56

2 被害の概要

①	被害者の携帯電話機に届いたメールに添付されたURLをクリックしたところ、「あなたに支援金が支払われます。7億5千万円が確実に通帳に振り込まれます。」とのメールが届き、「認証登録」「ウィルス除去処置」などの名目で、コンビニエンスストアで電子マネーを購入して記号番号をメールで伝え、15回にわたり、合計77万5,000円をだまし取られたものです。
②	被害者が経営する店舗に融資勧誘のファックスが届き、会社の運営資金等のため融資を申し込んだところ、保証金等の名目で現金の振り込みを指示され、コンビニエンスストアのATMで、2回にわたり合計288,000円を振り込み、だまし取られたものです。
③	被害者方に、孫を名のる男から「投資をして税務署が調査に来ている。160万円が必要なので貸してほしい。」との電話があり、現金160万円を孫の知人と名のる男に手渡してだまし取られ、翌日にも孫を名のる男から「あと100万円を準備してほしい。」と言われ、前日と同じ知人と名のる男に現金100万円を手渡してだまし取られたが、捜査中の警察官により受け取り役の犯人が現行犯逮捕されました。
④	被害者方に、家電量販店の店員を名のる男から「テレビとカメラを買っていないか。」との電話があり、購入していないと答えたところ、「警察に連絡しておきます。」と言われ、その後、警察官を名のる男から「通帳を機械で分析する必要がある。通帳を封筒に入れて準備してください。」「暗証番号を教えてください。」との電話があり、暗証番号を教えた後、被害者方に来た警察官を名のる男に通帳入りの封筒を渡し、だまし取られたものです。その後、だまし取られた通帳が使用され47万円が払い出されています。
⑤	被害者の携帯電話機に「ご利用料金の確認が取れていません。」とのメールが届き、メールに記載された電話番号に電話したところ、債務回収センターを名のる男から「サイトへのアクセス料金30万円が1年間未払いです。」と言われ、男の指示に従いコンビニで電子マネーを購入し、裏面のコードを男に教え、相当額をだまし取られ、その後も企業や警察を名のる者から料金未納を名目に支払いを要求され、電子マネーや宅配便による現金の送付等により、合計481万円をだまし取られたものです。

「電話で『お金』詐欺」累計

種別/区分	認知件数		増減数	増減率	被害総額(円)		増減額	増減率
	R2.1~4	H31.1~4			R2.1~4	H31.1~4		
電話で『お金』詐欺合計	15	20	-5	-25.0%	20,585,334	40,811,346	-20,226,012	-49.6%
オレオレ	3	1	2	200.0%	6,600,000	5,000,000	1,600,000	32.0%
預貯金	4	0	4	-	3,556,000	0	3,556,000	-
架空料金請求	3	11	-8	-72.7%	6,385,000	31,727,000	-25,342,000	-79.9%
融資保証金	4	4	0	0.0%	3,544,334	2,062,831	1,481,503	71.8%
還付金	0	1	-1	-100.0%	0	949,515	-949,515	-100.0%
金融商品	0	0	0	-	0	0	0	-
ギャンブル	0	0	0	-	0	0	0	-
交際あっせん	0	0	0	-	0	0	0	-
その他	0	0	0	-	0	0	0	-
キャッシュカード詐欺盗	1	3	-2	-66.7%	500,000	1,072,000	-572,000	-53.4%

注 「電話で『お金』詐欺」の10分類の詳細は別に掲載しています。

熊本県警では、「特殊詐欺」「振り込め詐欺」の名称を「電話で『お金』詐欺」に変更しました。